

1 学校経営方針

人生100年時代や超スマート社会(Society5.0)の到来を見据え、教育基本法、学校教育法等の法令や学習指導要領、県・市の教育振興基本計画等に基づき、教育の基本を踏まえた学校として、これからの社会を生き抜く資質・能力を身に付けさせるよう経営していく。

【これからの社会を生き抜く資質・能力】

- (1) これからの時代をたくましく生き抜く資質・能力を育成するための「確かな学力」を身に付ける。(各教科等の学習、教科等横断的な視点に立った学習)
 - ア 生きて働く「知識・技能」の習得
 - イ 未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力」
 - ウ 学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力・人間性等」の涵養
- (2) 自らを律しつつ、他人とともに協調し、他人を思いやる心や感動する心などの「豊かな人間性」を涵養する。
- (3) たくましく生きるための「健康や体力」を身に付ける。

2 学校教育目標

自ら学び・考え、元気でたくましく、自他を大切に作る心豊かな児童の育成

目指す学校像	目指す子ども像	目指す教師像
ア 地域とともにある安全・安心な学校 イ 自他の人権を尊重し、優しさと厳しさのある温かい学校 ウ 明るく、楽しく、美しい、落ち着いた学校 エ 子どもも大人も夢を語るができる学校 オ 子どもに力を付け、説明責任を果たす学校	【原良の子どもの誓い】 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; text-align: center;"> 私たちは 自ら学び 元気でたくましい 心豊かな子どもになります </div> ア 自ら学ぶ子 イ 心豊かな子 ウ 元気でたくましい子	ア 情熱と教育愛にあふれ、子どもと笑顔で向き合う教師 イ 結果(子どもの姿)に責任をもつ教師 ウ 心身ともに健康で、研修・修養と業務改善に努め、広い視野に立ち指導できる教師 エ 服務に厳正で、子ども・保護者・地域住民から信頼される教師

3 重点目標

重点目標①

安全安心に過ごせる学校

=常に「危機意識」をもって=

- ア 安全指導・管理の徹底
 - ・「生命を守る」安全指導
 - ・危機管理の徹底【情報の共有化と早期対応】
 - ・確実な安全点検(個人点検・グループ検)
 - ・防災意識の高揚
- イ 人権教育及び道徳教育の充実
 - ・人権教育視点での授業の実践
 - ・道徳性を養う道徳授業の充実
 - ・「思いやりの日」の意識化
- ウ いじめ・不登校への対応
 - ・迅速な情報共有化と早期対応
 - ・きめ細やかで適切な対応
- エ 自己認識力及び人間関係能力の育成
 - ・将来に生きる特別活動の充実
 - ・豊かな体験活動の充実
- オ 業務改善を前進させる従来どおりからの脱却【教科担任制等】

重点目標②

確かな学力を付ける学校

=「授業」で力を付ける=

- ア 子供たちの可能性を引き出す個別最適な学びと、協働的な学びの構築【価値ある45分授業】
 - ・学ぶ側(子供たち)視点での授業づくり
 - ・指導の個別化と学習の個性化の実践
 - ・一校一改善の徹底
 - ・タブレット端末の日常的活用
- イ 特別支援教育の視点に立った授業の充実
 - ・情報の共有化と共通実践
 - ・個への丁寧且つ適切な対応
- ウ 個のよさを生かす活動の推進
 - ・読書に取り組む姿勢の確立
 - ・各種作品展への計画的応募
- エ 授業を軸にした職員研修
 - ・理論研修の充実
 - ・共通実践事項の見直し

重点目標③

強く生き抜く力を付ける学校

=5年後、10年後を見通して=

- ア 健康の基盤づくりと学校保健活動の充実
 - ・食に関する指導の充実
 - ・食物アレルギー等への適切な対応
 - ・むし歯「0」の達成
- イ 体力・気力の向上
 - ・正課体育での運動量確保
 - ・一校一運動(なわとび)、朝の体力づくり、外遊び
- ウ 基本的生活習慣の育成【一事徹底への取組充実】
 - ・「あいさつ日本一」への挑戦
 - ・廊下歩行と靴揃えの習慣化
- エ キャリア教育の充実
 - ・発達段階に応じた進路指導
 - ・「学年の日」の取組の充実
 - ・学級活動・児童会活動の活性化(気付き、考え、実行する力の育成)